



あつぎこどもの森クラブ

くぬぎ便り

第19号

ドングリで森つくり（里山保全活動）



リスの道脇の平坦な所は、2018年と2019年にスプリングフェスタ参加者の協力で植えたコナラやクヌギが育っています。植えた苗はこの公園で、これもオータムフェスタ参加者に集めてもらったドングリから育てたものです。

斜面のところは草が生えていますが、時々イノシシがエサを探したり、シカが夕場にしたりするのでこのままにしておくと大雨の時に崩れる恐れもあります。そこでこの斜面にも木を植えて森にしたいと思います。

植える木は主にクヌギとコナラといったこの辺りにふつうな雑木林を作る木です。



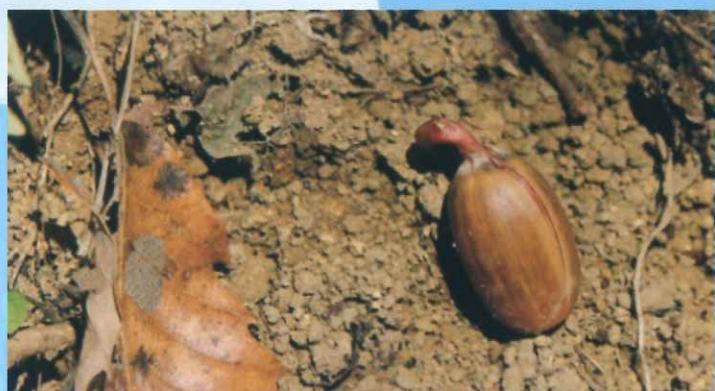
ドングリから苗つくり

園内では下のようなドングリが拾えます。ここ 土地にあった種類なのでこれから苗を作ります。でも、アラカシは常緑樹なので使いません。



落ちたドングリの中にはその場で芽を出すものもあります。

拾ったドングリのほかに、そのまま伸びたら消えてしまいそうな芽を出したドングリも採取します。（実生苗）



実生苗は、そのままポットに植え、ドングリは播き床に播き、春になって芽が伸びたところポットに移植します。

今作っている苗は来年(2022年)春に植える予定です。



クヌギやコナラの森を作るメリット

①；斜面が崩れるのを止める

斜面に植物が生え、その植物の根が地面の下に深く入ることにより、土が流れるのを止めます。また、木が生えていればけものが又夕場にしたり、えさを取るために掘り起しだりしにくくなります。

②；カブトムシやオオムラサキなどの昆虫が集まり、楽しい公園にできる

クヌギの樹液にはいろいろな昆虫が集まります。しかし公園内のクヌギやコナラは老齢化していてあまり樹液が出なくなっています。樹液がたくさん出る若い森が育って、カブトムシやオオムラサキが集まつてくるようになるのが楽しみです。

③；成長の良い若い木はたくさんの二酸化炭素を吸収するので、地球温暖化防止に役立つ

これは実はとても大事なことです。公園を利用する人だけでなく、大勢の人たちのためになる場所になるのです。



2018年春の植樹風景

あつぎこともの森公園・きょうこのごろ

5月19日 東京農大野生動物研究室の3年生を中心とした皆さんが、時々雨が降る天気でしたが里山実習として、管理作業に協力してくれました。



チャの木の剪定作業



ヨシ刈り作業



ナラ枯れ対策に防虫シート(公園緑地課)

「6月14日 子供も一緒に代掻き」「6月18日 田植えの後、鹿よけネットを張りました。」



コラム；あつぎ子どもの森公園の自然

この欄ではあつぎ子どもの森公園で見かける自然界の動植物についてその特徴や生い立ち、効能など解説していただきます。また見方を変えたり、ミクロの世界をとらえた「あっと驚くふしぎ大発見」なども掲載して参ります。



イタヤハマキチョッキリ

4月上旬、リスの道出口付近に生えているイタヤカエデの枝に奇妙な物体がある事に気が付きました。枝先から宙づりになった複数の葉が、ボールの様な形に巻かれているのです。実はこの物体、ある昆虫が作った物でした。ボール左上にいる赤い虫がその作者、イタヤハマキチョッキリです。

ハマキチョッキリという和名は、オトシブミ科チョッキリゾウムシ亜科の昆虫につけられ、その名の通り樹木の葉を枝や口を使って巻き、中に卵を産み、枝を口を使って「チョッキリ」と切り落とす習性があることが由来となっています。イタヤハマキチョッキリはカエデ属の葉を用いるようです。孵化した卵は揺り籠そのものを食べて育ち、やがて翌年の春に蛹になり羽化して成虫になると揺り籠から外に出てきます。

公園内には他にもオトシブミや、ハイイロチョッキリなど数種類のオトシブミ科の昆虫が生息しており、それぞれ揺り籠に用いる樹木が異なります。1cm以下の小さな昆虫ですが、早春の葉の先に目を凝らすと揺り籠の作成に勤しむ姿が観察できるかもしれません。

写真と文：野中俊吾

体験イベント日程表

新型コロナウィルス感染症がなかなか収束しませんが細心の注意を払ってイベントなどを行っていきたいと思います。年間計画を立てたとおりになかなかいきませんので参加くださる場合はホームページや、フェイスブックなどで行事を確認の上、ご参加ください。



イラスト山本俊太作

イベントの日程・内容は天候、生育状況などの影響で、直前に変更になる場合があります。
参加前に必ずホームページなどで確認してください。

電話：046-210-3433

受付時間：4月～9月 9:00～17:00

メール：atugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP：<https://atsugikodomonomori.com/>



くぬぎ便り 第19号

発行：2021年7月30日

編集 制作 あつぎ子どもの森クラブ 広報

発行責任者 井上 允

事務局 〒243-0202 神奈川県厚木市中荻野 916-2

(管理棟)

TEL046-210-3433